



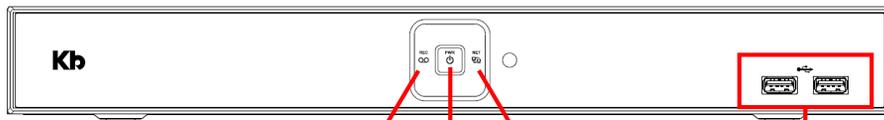
【はじめに】

本機の操作は全てマウスで行います。

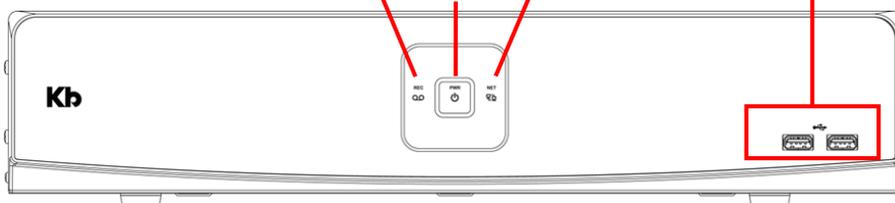
録画の設定や詳細設定については、取扱説明書(別冊)をご覧ください。

【本機の基本操作】

<KB-SRIP04A/KB-SRIP08Aの場合>



<KB-SRIP32Aの場合>



① 電源ランプ

電源が入っている間、点灯します。

② 記録ランプ

カメラ映像を録画している間、点灯します。

③ ネットワークランプ

クライアントPCからの遠隔接続している間、点灯します。

④ USBポート

USBマウスまたはUSBメモリーを接続します。

【ライブ画面】

本機の起動が完了すると、以下のライブ画面が表示されます。

チャンネルタイトル

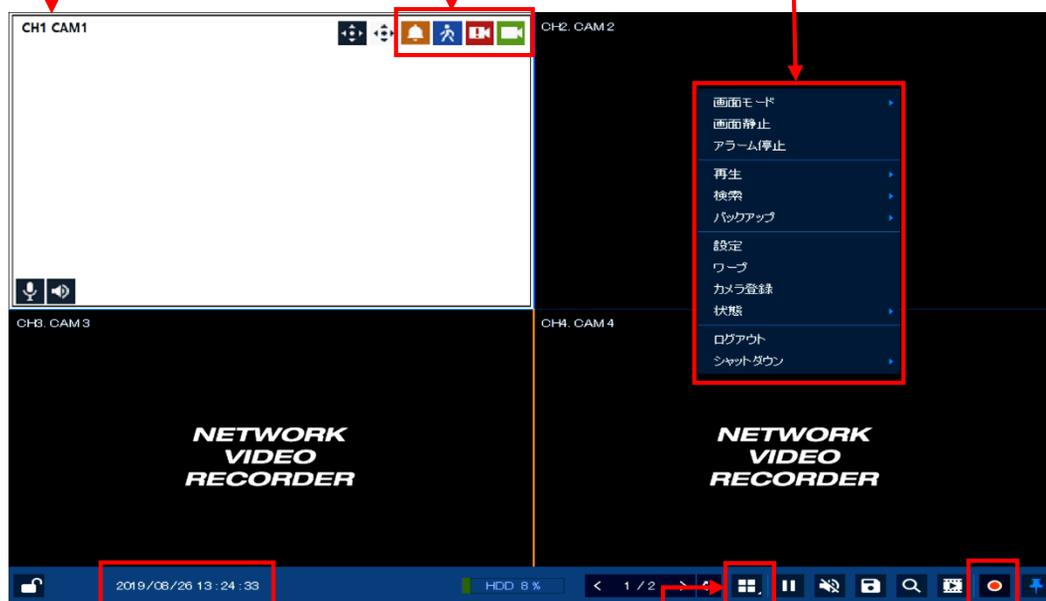
各CHのタイトルを表示します。

録画アイコン

録画モードを表示します。

クイックメニュー

本機設定画面や検索・再生を行えます。



現在時刻

現在の日時を表示します。

画面分割アイコン

画面を分割表示します。

緊急録画アイコン

緊急録画を開始します。





【ログイン】

本機の起動完了後、ログインパスワードを入力する必要があります。

ログイン画面が表示されたら、パスワードを入力して「OK」をクリックしてください。

※初期IDとパスワードは、「admin / admin」となります。



※ 不正アクセス防止のため、初期設定は必ず変更してください。

パスワードの変更方法については、取扱説明書 p.61をご覧ください。

また、パスワードはメモを取るなどをして紛失ないように管理してください。

【分割 表示切り替え】

初回起動時、ライブ画面は最大分割表示となります。

画面分割アイコンをクリックすると、画面表示が切り替わります。



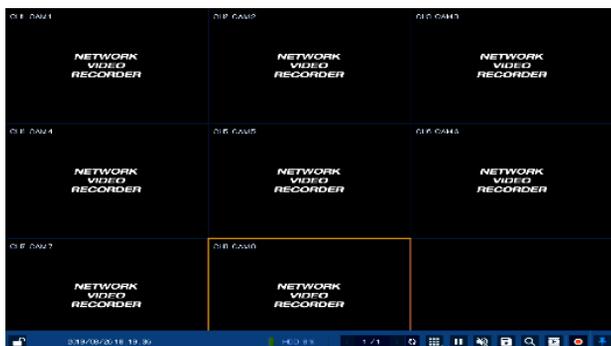
※ 4CHモデルは、最大4分割 / 8CHモデルは、最大9分割 / 32CHモデルは、最大36分割 まで選択できます。



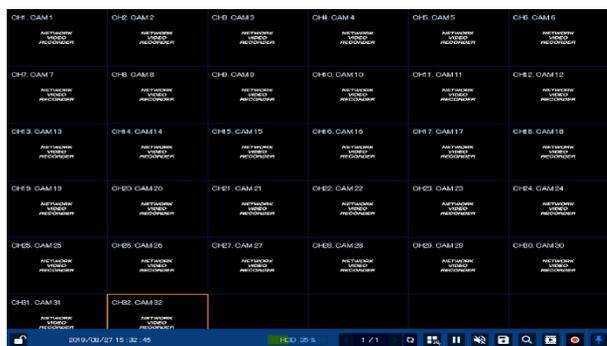
1分割表示



4分割表示



9分割表示



36分割表示

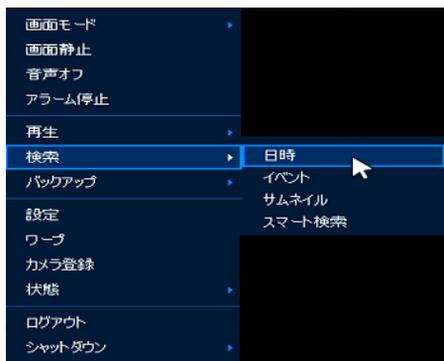




【 検索・再生 】

以下の手順で録画した映像を検索・再生することができます。

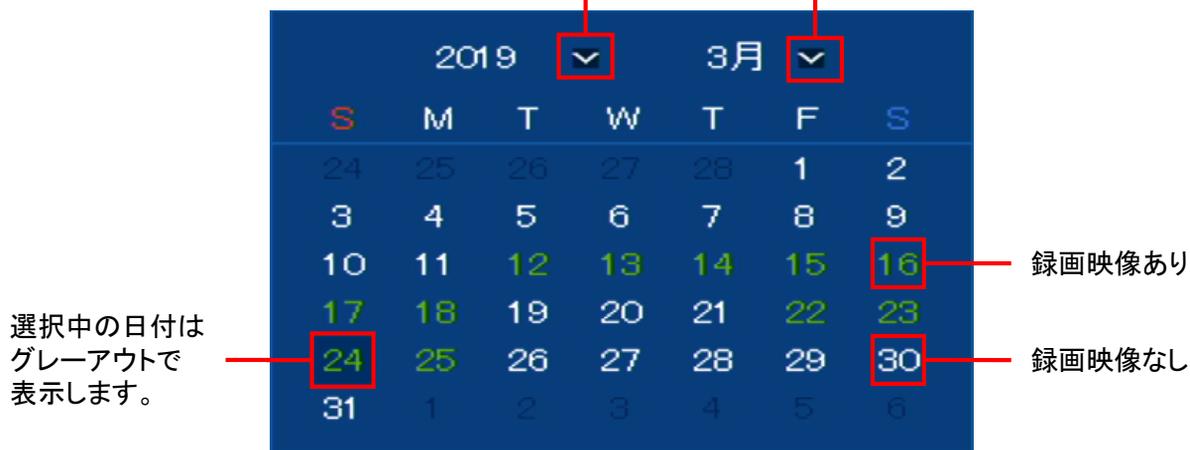
- ① ライブ画面のクイックメニューアイコンから「**検索**」の順にクリックします。
サーチ画面に切り替わります。



- ② カレンダー上で、録画映像のある年月日を確認します。

※ 録画映像のある日付は、**緑色** / 録画映像のない日付は、**白色** でそれぞれ表示されます。

表示年を変更します。 表示月を変更します。



- ③ 画面下のタイムライン上で、各CHの録画映像のある時間帯を確認します。

※ 録画映像がある時間帯は、**色付き** / 録画映像がない時間帯は、**非表示** でそれぞれ表示されます。

また、録画映像がある時間帯に表示される色は、録画モードによって異なります。



タイムラインの時間間隔を
拡大 / 縮小して表示します。

録画映像あり

録画映像なし





【 検索・再生 】

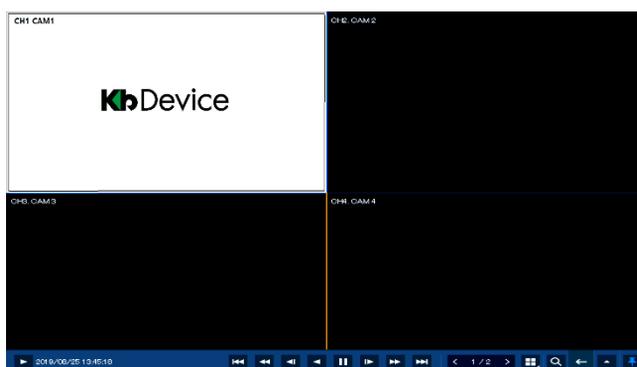
- ④ 検索日時の確定後、カレンダー右の「日時」欄から映像開始時刻を設定します。

変更したい項目(年月日時分秒)をそれぞれクリックし、にて数値を調整してください。



- ⑤ 開始時間を設定後、サーチ画面右下の「再生」をクリックします。

- ⑥ 再生画面に切り替わり、録画映像が再生されます。



【 再生中の主な操作方法 】



日時 : 再生時刻を表示します。



: 一番(古い)新しい録画データの開始時点へジャンプします。



: 表示CHを変更します。



: 再生中、早戻し/早送りします。
※早戻しは、コマ飛ばしの再生となります。



: 画面の分割表示を切替えます。



: (逆)再生速度を調整します。
※一時停止中は、1コマ前後の映像に進みます。



: 検索画面に戻ります。



: 逆再生します。
※逆再生は、コマ飛ばしの再生となります。



: ライブ画面に戻ります。



: 再生/一時停止します。
※クリックする度に動作が切り替わります。



: タイムラインの表示/非表示を切替えます。



: ステータスバーの表示/非表示を切替えます。





【録画映像のバックアップ】

以下の手順で録画映像をUSBメモリーに保存することができます。

また、USBメモリーに保存したデータは、PCで再生することができます。

- ① USBメモリーを本機のUSBポートへ差し込みます。
- ② ライブ画面のクイックメニューから「**バックアップ**>**手動バックアップ**」の順にクリックします。



- ③ 「**CH選択**」にてバックアップを行うチャンネルを選択します。
ボックスにチェックの入ったCHがバックアップ対象となります。



- ④ 「**開始**」・「**終了**」にてバックアップを行う期間を設定します。



変更したい項目(年月日時分秒)をそれぞれクリックし、にて数値を調整してください。

- ⑤ 「**フォルダ名**」にてバックアップ時に保存されるファイル名を設定します。



 をクリックして、バーチャルキーボード上の文字をクリックしてフォルダ名を入力してください。

※最大8文字まで入力できます。





【録画映像のバックアップ】

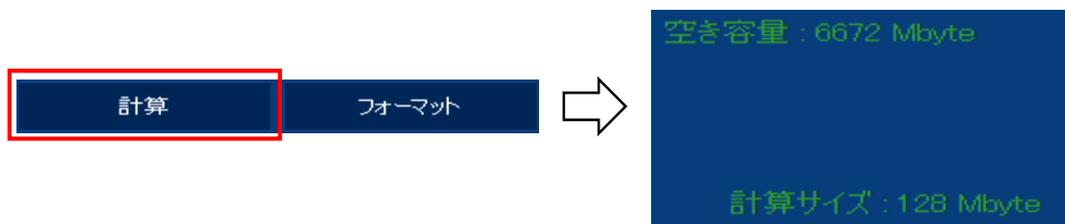
⑥ バックアップデータの形式を選択します。



- ・ H4Vの場合、バックアップデータを再生専用のアプリケーションとしてバックアップします。
- ・ AVIの場合、汎用形式としてバックアップします。再生にはプレイヤーが必要になります。

⑥ 画面左下の「**計算**」をクリックします。

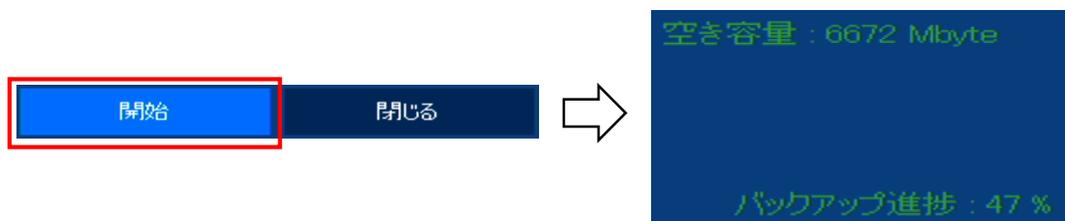
※ バックアップする容量(ファイルサイズ)を表示します。



※ 保存先USBメモリーの容量に空きがあることを確認してください。

⑦ 画面右下の「**開始**」をクリックします。

クリックすると、バックアップを開始します。

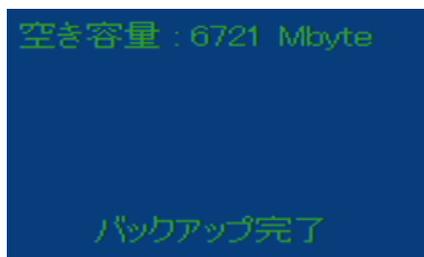


<< 注意 >>

バックアップ中は、絶対にUSBメモリーを取り外したり、本機の電源を落とさないでください。

⑧ 「**バックアップ完了**」のメッセージが表示されたら、バックアップ作業は完了です。

USBメモリーを本機から取り外してください。





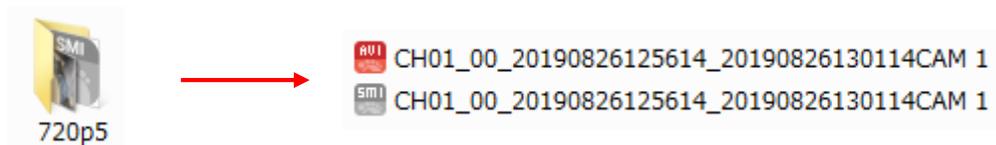
【バックアップファイル名】

バックアップ後のメディアには、フォルダー「BACKUP」が生成されます。

「BACKUP」内には、バックアップ時に設定したタイトル名のフォルダーが保存されています。



※ 任意で設定したタイトル名のフォルダー内には、バックアップデータと字幕ファイルが保存されています。バックアップデータのタイトルは、「CH番号_00_映像開始日時_映像終了日時_カメラタイトル」となります。



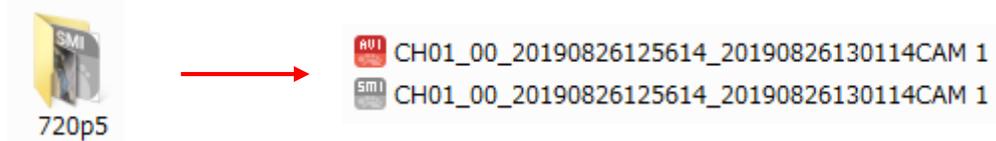
【バックアップ映像の再生】

以下の手順で、本機からバックアップした録画映像をクライアントPCで再生することができます。

本書では、AVI形式（汎用フォーマット形式）でバックアップし、Windows Media Playerで再生する手順を記載しています。

① クライアントPCにバックアップに使用したUSBメモリーを差し込みます。

② フォルダー「BACKUP」内から再生したい映像データを選択します。



③ AVI形式のバックアップデータをダブルクリックまたは、「右クリック＞プログラムから開く＞Windows Media Player」の順にクリックします。

プレイヤーの起動後、バックアップ映像が再生されます。



<< 注意 >>

Windows Media Playerで再生できない場合は、VLC Media Playerをご使用ください。

インストール手順については「8.6.1 VLC Media Playerをインストールする(p.170)」をご覧ください。



